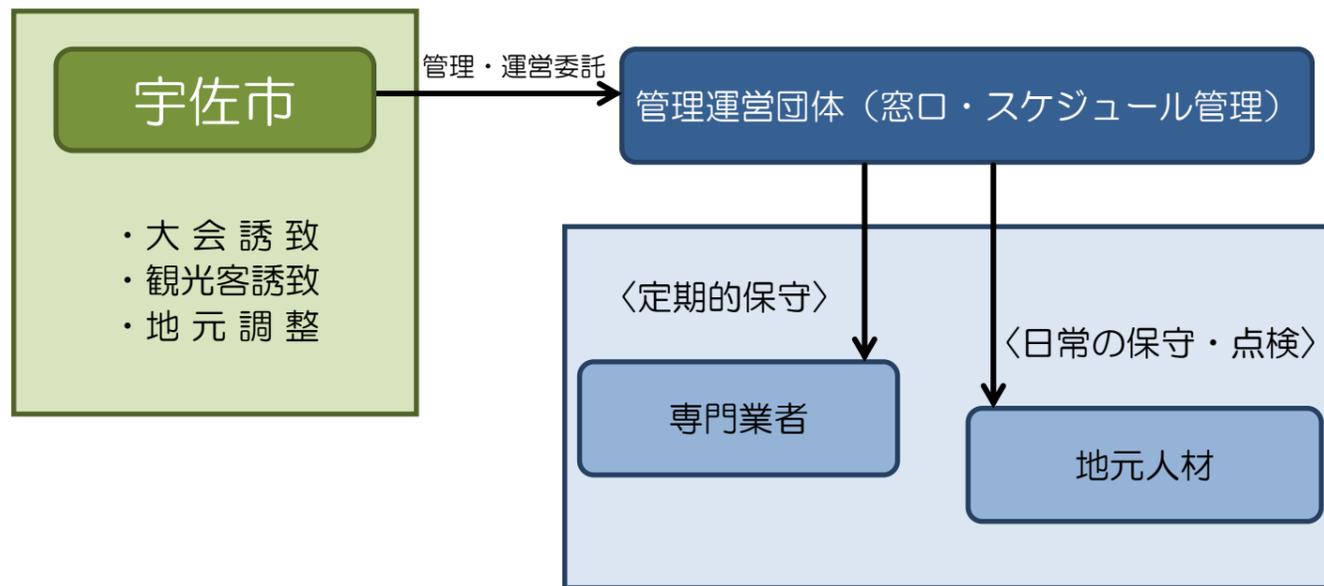


7. 管理・運営計画

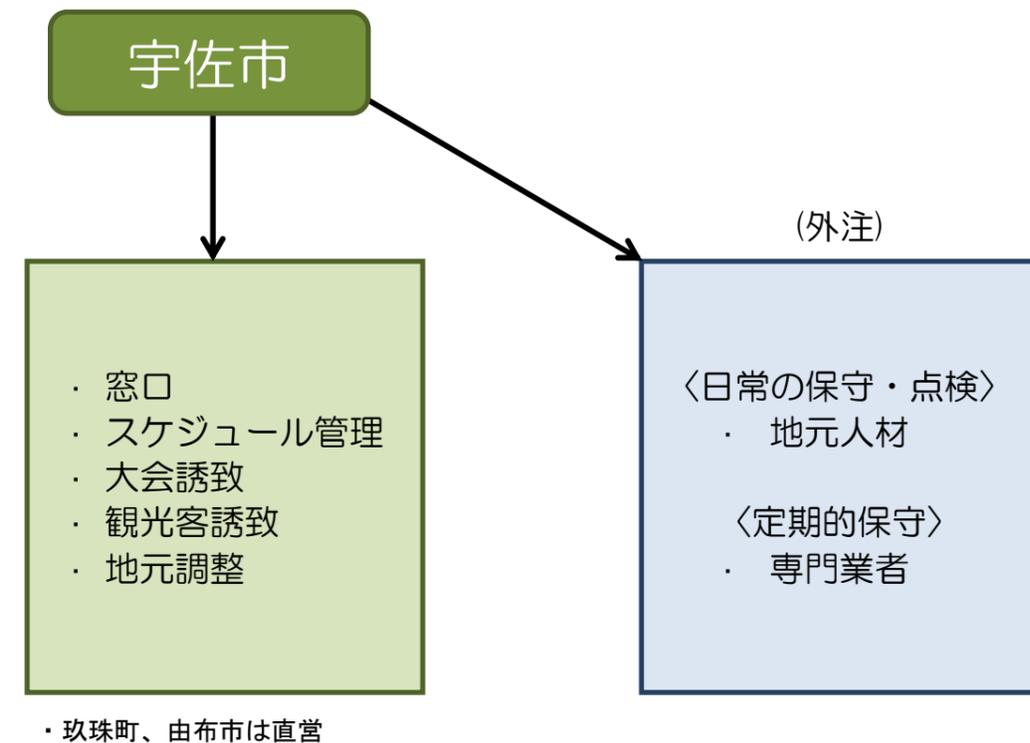
(1) 管理・運営体制

以下に管理・運営体制についてケース1、2を示す。ケース1は公設民営の場合であり、ケース2は行政による直接経営のケースである。

■ ケース1（公設民営）



■ ケース2（直営）



項目	ケース1（公設民営）	ケース2（直営）
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 行政側の経費節減につながる（但し消費税等は必要） 民間の専門性のあるノウハウを活用したサービス向上につながる 管理運営団体による自主事業による収益の増加が見込める 	<ul style="list-style-type: none"> 比較的小規模で予算が極めて少ない場合に有効
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 運営やサービスに一貫性を欠くことがある 他行政施設とのネットワークが組みにくい 指定管理者の技術能力により、管理・運営に差が生じる恐れがある 	<ul style="list-style-type: none"> 行政側に負担が多く、人員が固定できないためノウハウが蓄積しにくい（継続性と専門性に問題がある） 運営やサービスが硬直化しやすい

※社会的な趨勢として、指定管理者に代行されることが多い。今後もこの流れは変わらないものと考えられる。

(2) 管理計画

以下に主要な施設ごとの管理計画を示す。

対象施設	施設名	検討項目	対処方法	時 期	有効期間・更新期間など	公認・更新のための費用等その他
①平成の森公園	トラック (全天候型舗装)	・ 著しい摩耗 ・ レーンごとのコンディションの格差の発生 ・ 膨れ、剥がれ、めくれの発生	・ 専門業者による調査・補修	・ 公認更新時期を目安にその範囲などを判断する	・ 公認の有効期間は5ヶ年	・ 競技用施設の保管、維持管理費用、公認のための品質確保が必要
	ジョギングコース (ゴムチップ舗装)	・ 著しい摩耗 ・ 膨れ、剥がれ、めくれの発生	・ 部分張替えまたは全面補修	・ 日常の管理、年間での管理を行う必要がある	・ 公認制度無し	
	インフィールド (人工芝舗装)	・ パイルの摩耗、損傷 ・ ジョイント部の不良 ・ 表面の固化	・ 部分張替えまたは全面張替え	・ 定期的(月1回程度)なメンテナンス(ブラッシング、充填材の補充)の必要がある 寿命は10年程度(別途更新基準有JFA)	・ 公認の更新期間 更新(1回目)36ヶ月 再更新(2回目)24ヶ月 以降更新(3回目)12ヶ月	・ 新規公認料:30万円(別途消費税) ・ 更新(1回目)36ヶ月:10万円(別途消費税) ・ 再更新(2回目)24ヶ月:6万円(別途消費税) ・ 以降更新(3回目)12ヶ月:3万円(別途消費税)
	テニスコート (人工芝舗装)	・ パイルの摩耗、損傷 ・ ジョイント部の不良 ・ 表面の固化 ・ 舗装の浮き、しわの発生	・ 部分張替えまたは全面張替え ・ 下地改修・部分張替え	・ 定期的(月1回程度)なメンテナンス(ブラッシング、充填材の補充)の必要がある 寿命は10年程度(5~8年で劣化が進む傾向がある)	・ 公認制度無し	
	クロスカントリー コース (天然芝舗装)	・ 裸地化 ・ 雑草の混入 ・ 病虫害	・ 部分張替えや養生・消毒	・ 日常の管理、年間での管理を行う必要がある	・ 別紙参照 ・ 公認制度無し	
	野球場 (天然芝)	・ 守備位置の裸地化 ・ 芝生の病虫害	・ 補植・不陸整正・消毒・養生	・ 毎年~5年ごとに点検と補修を行う必要がある	・ 公認制度無し	
	付帯施設	・ 全ての付帯施設のコンディション	・ 補修・取替	・ 毎年点検が必要		
②総合運動場	多目的競技場 (天然芝舗装)	・ 裸地化 ・ 雑草の混入 ・ 病虫害	・ 部分張替えや養生・消毒	・ 日常の管理、年間での管理を行う必要がある	・ 別紙参照 ・ 公認制度無し	
	多目的グラウンド (クレイ舗装)	・ 表層度の流出、飛散 ・ 危険な凹凸の発生 ・ 砂利や異物の混入 ・ 表面コンディションの不良(排水等)	・ 表層土の補充、不陸整正転圧 ・ 表層材の入替え	・ 定期的な点検(日常的)、散水(夏期)、整地、転圧(月1~2回)、苦汁散布(月2回)などが必要になる	・ 公認制度無し	
	付帯施設	・ 全ての付帯施設のコンディション	・ 補修・取替	・ 毎年点検が必要。		
③スポーツ公園 (旧ホリケセンター跡地)	サッカーフィールド (クレイ舗装)	・ 表層度の流出、飛散 ・ 危険な凹凸の発生 ・ 砂利や異物の混入 ・ 表面コンディションの不良(排水等)	・ 表層土の補充、不陸整正転圧 ・ 表層材の入替え	・ 定期的な点検(日常的)、散水(夏期)、整地、転圧(月1~2回)、苦汁散布(月2回)などが必要になる	・ 公認制度無し	
	野球場 (クレイ舗装・天然芝)	・ 表層度の流出、飛散 ・ 危険な凹凸の発生 ・ 砂利や異物の混入 ・ 表面コンディションの不良(排水等) ・ 守備位置の裸地化 ・ 芝生の病虫害	・ 表層土の補充、不陸整正転圧 ・ 表層材の入替え ・ 補植・不陸整正・消毒・養生	・ 毎年~5年ごとに点検と補修を行う必要がある	・ 公認制度無し	
	付帯施設	・ 全ての付帯施設のコンディション	・ 補修・取替	・ 毎年点検が必要		
備 考				・ 公認更新時において維持管理の状況を明確にすることができ(公認・更新のための費用が必要)		